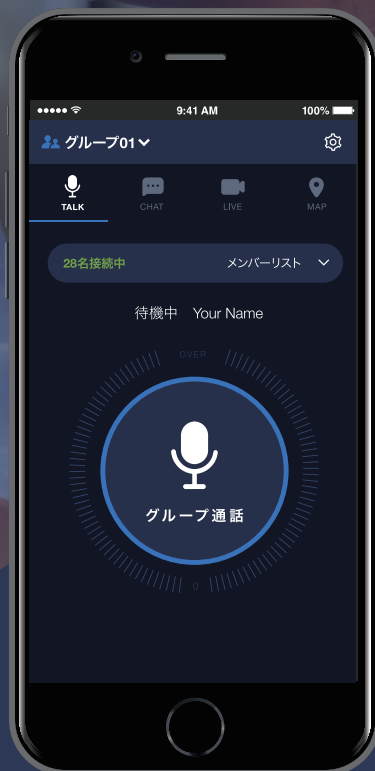


介護の現場でもICT化が進んでいます



スマホでインカムが使える  
“現場DXど真ん中”

 buddycom

# 介護施設でインカムの導入が進んでいます

何かあったときに  
職員間ですぐに  
連絡を取り合いたい



お悩み①

業務の引継ぎを  
何度も口頭で  
伝えるのは大変



お悩み②

音声だけでなく  
映像でも状況を  
伝えたい



お悩み③

## ▼ これらの悩みを buddycom がまとめて解決！ ▼

### グループ通話

通話内容がリアル  
タイムに翻訳、再生

ユーザー数、  
グループ数は  
無制限



### チャット/音声テキスト化

音声リアルタイムに  
文字化、聞き逃した  
指示も後から目で確認

会話が録音、  
通話履歴の  
再生が可能 ※1

国内特許  
取得済  
米国特許申請中



### ライブキャスト

リアルタイムに即時  
の映像共有が可能

現場での異常検知時、  
業務の遠隔支援に  
最適

国内特許  
取得済  
米国特許申請中



※1 クラウドサーバーに保存。

### 他社サービスとの連携 (エンタープライズ機能)

他社のサービスとBuddycomが連携。  
Buddycomで話したデータの保存先をDropboxやBoxにできます。  
将来的には介護ソフト・見守り機器とも連携予定です。  
詳しくはお問い合わせください。



### Buddycom と見守り機器の連携イメージ

- ✓ 離床や立ち上がりを見守り機器が検知
- ✓ アラートをスタッフ全員に一斉通知
- ✓ Buddycomの読み上げ機能で、ハンズフリーで状況把握が可能

施設内外の職員間の他、本部のマネージャーなど、関係者全員がリアルタイムに 情報を共有することで、職員の業務負担の軽減に貢献します。





## Buddycomを導入して良かったこと

# “ 職員の連携が取りやすくなり、 ケアの質の向上につながっています ”



### 導入前の課題

以前は、職員はナースコールを受けるPHSと、当施設の入居者、利用者がどこにいるか、どこへ移動するかの情報を共有するために無線機を持って業務にあたっていました。無線機は大きく持ち歩きにくいので、結局PHSでスタッフへ確認の電話をしており、情報共有や利用者の対応にとっても時間がかかっていました。

### 導入した理由

スマホ導入でもっと様々な業務がアプリで効率化できるのではと思った矢先に、Buddycomを知ったのがきっかけです。また、消防署の指導で、災害時に配線が燃えてしまうとPHSが使用できなくなるため、PHS代替製品の導入を提案されていました。そのため、4GやLTEでも使えるIP無線のBuddycomを選びました。

### 入居者の所在地の確認、職員の申し送り対応、防災訓練で活用

話す相手と場所を選ぶことなく、ボタンを押すだけで一斉発信して話せるので、若い職員からベテランの職員まで誰でも使えます。特定の人物と話したい場合も、アプリ内から電話をかけることができるので、宿直のシルバー人材の方でも、シンプルで簡単なBuddycomを使いこなしており、社内で大好評です。

今ではBuddycomが無いと業務が成り立ちません。

さらに、災害時はユニットの外に利用者を案内する必要がありますが、災害時にWi-Fiの配線が燃えてしまってもモバイルデータ通信で利用できる、Buddycomを使った防災訓練もBCP対策として行なっています。



# 介護ロボット導入支援補助金のご案内

— 地域医療介護総合確保基金を活用した介護ロボットの導入支援 —

介護ロボット、見守りセンサーを整備する法人、施設に補助金が交付されます。

対象となる介護ロボット	見守りセンサーの導入に伴う通信環境整備	補助率
<p>移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り、入浴支援などで利用する介護ロボット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 移乗支援（装着型・非装着型）、入浴支援 <b>上限100万円</b>（1機器あたり）</li> <li>● 上記以外（見守り等） <b>上限30万円</b>（1機器あたり）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>インカム</b></li> <li>● <b>Wi-Fi工事</b></li> </ul> <p><b>上限750万円</b> （1事業所あたり）</p>	<p>一定要件※1を満たす事業所は、</p> <p><b>3/4</b> を下限に、 都道府県の裁量により設定</p> <p>それ以外の事業所は、</p> <p><b>1/2</b> を下限に都道府県の裁量により設定</p>

※1一定要件：導入計画書において目標とする人員配置を明確にした上で、見守りセンサーやインカム、介護記録ソフト等の複数の機器を導入し、職員の負担軽減等を図りつつ、人員体制を効率化させた場合

## 補助対象製品イメージ※2



見守りセンサー



インカムアプリ



周辺機器（耳掛けタイプ）



Wi-Fi設備

※2：自治体により補助金・助成金の内容は異なります。詳細については必ず各都道府県の担当窓口にご確認ください。

## Buddycomに必要な構成の一部が補助金対象になる可能性があります※2

### スマートデバイス



スマホ/タブレット

### インカム機器



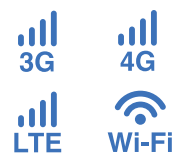
Buddycomアプリ



周辺機器（推奨）

+

### Wi-Fi設備



データ通信/Wi-Fi

350社以上の企業が利用中！  
まずは **0** 円無料トライアル！



● Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。  
● Google Chrome, Androidは、Google Inc.の登録商標です。  
● iOSは、米国 Apple Inc.の登録商標または商標です。  
● その他の社名または商品名等は、一般に各社の登録商標または商標です。



株式会社サイエンスアーツ

WEB: <https://www.science-arts.com>

Service: <https://www.buddycom.net>

お問い合わせ: [info@science-arts.com](mailto:info@science-arts.com)

### 動作環境

<クライアント>

iOS 10.0以降

Android 5.0以降

<管理コンソール>

Microsoft Edge 42以降

Google Chrome 67以降

Firefox57以降